

## 俳句ポスト 夏の部 特選句

辰巳 葉流(白山市俳句協会) 選

|                   |          |        |
|-------------------|----------|--------|
| 夕立や肩を抱きて淡き恋       | 東京都      | 須崎武尚   |
| 風薫る会釈を交はす留学生      | 北海道      | 藤沢直美   |
| 瀬戸内に住みて穴子に馴染みけり   | 兵庫県      | 保理江順子  |
| 春風にパンの香りが運ばるる     | 金沢市      | 村川敦子   |
| 満開のつつじを抱へ花屋行く     | 茶屋 一丁目   | 北井正毅   |
| 畦道を隣の村へ恋の猫        | 金沢市      | 高野 重子  |
| 弟を庇ふ兄ゐて水鉄砲        | 能美市      | 森田 香津美 |
| 蹲の水弾けたり半夏雨        | 富山県      | 赤江 直人  |
| 夕立ち去り万の仏の滴かな      | 福井県      | 北島 春枝  |
| 洗剤の匂ふ部屋干し梅雨に入る    | 能美市      | 北野 忠男  |
| 休憩のプールにあそぶ水の影     | 鶴来本町三丁目  | 北山 美和  |
| 退職の別れの握手春の雨       | 相木町      | 崎川 美和子 |
| 蛍見てはしやいだ孫はうでの中    | 津幡町      | 畠山 茂則  |
| 揚花火牛一斉に闇に立つ       | 川北町      | 東 洗陽   |
| 人生の余白を満たす新茶かな     | 徳丸町      | 谷口 外喜恵 |
| 夫の忌や影も残さず蝶の行く     | 千代野東 三丁目 | 村上 利江  |
| 応援の補欠部員や玉の汗       | 木津町      | 吉川 将生  |
| ラベンダーむねいっぱいにかぎたいな | ハツ矢町     | 宇都宮志帆  |
| ゴリつかみ岩にそっくり分かんない  | 吉野北      | 合田 美晴  |

〈令和8年5月～7月 投句数1001句, 投句者数175人〉

選者吟

音の中より句を拾ふ大瀑布

辰巳 葉流